

所沢のあすを考える

第7回

市民フォーラム



私たちは所沢市に住んでいて、市の将来をどのように描いているでしょうか。私たちが漠然と抱いている不安を「あす」の確かな道筋に変えていきませんか。選挙選の前半が終わりました。市政に関心を持ち参加していくきっかけになったでしょうか。**あなたの熱意で、市政を変えましょう！**さまざまな課題（裏面参照）を持ちより参加をお待ちしています。

【テーマ】所沢市議選の各候補者は、「所沢のあす」について何を語り、市民は何を求めたか。

4月21日（日）に所沢市議会議員選挙が行われました。

33人の定員のなかで、立候補者48人と激戦であったわりには投票率は前回並みの39.7%と低調でした。他方、現職優位の選挙でしたが、新人は4人（30代2名、40代1名、50代1名）と年代も若返りました。また女性議員も1人増の8名でした。政党別では自民9名、公明6名、共産6名、立憲4名、無所属6名と政党所属候補者が優位な選挙でした。

1週間という選挙期間なかで、市政に対する展望や政策を打ち出して戦った選挙とはいいいがたく、また所沢の政界を2分するような争点化はなされませんでした。

「所沢のあすを考える市民フォーラム」は昨年9月以来7回（準備会含む）にわたって所沢市政の問題を多面的に扱い、所沢の有権者市民のみなさんとともに学習し、議論をしてきました。これらの議論を基にしながら、第7回のフォーラムにおいては表題のテーマについて議論をしたいと考えます。

そして、10月に予定されている所沢市長選挙に向けて、「所沢のあす」を見定め、そのために「今何をすべきか」、「今、何が問題なのか」について、傍観者としてではなく、市政に参加する立場から、市民の間で問題意識を共有してゆくこと、そして多くの人が投票所に行くことをめざしたいと考えています。

日時：**5月25日土曜**
午後2時～4時

場所：所沢市中央公民館
学習室1・2号

主催：所沢のあすを考える
市民フォーラム

事務局 070-5029-1300（栗田）



中央公民館 電話 04-2926-9355
所沢駅西口、西所沢駅東口、航空公園駅西口から各々徒歩15分

「所沢のあすを考える市民フォーラム」ニュース

第6回市民フォーラムは2019年3月16日（土）18時30分～20時30分、中央公民館学習室1・2号室にて開催しました。テーマは「今までの議論をふりかえるーあすの所沢のために私たちは何ができるか」。所沢市自治基本条例を市民参加で作成した報告を受け、フォーラムのニュースをまとめた冊子を事務局から報告され、参加者で意見交換をしました。

■ 初めに、今年度の終わりにあたって2月までの会計報告がされ、来年度への継続開催と会費等の集め方が了解されました。

続いて、通信基地へ土砂持込み問題について市川治彦さんから土砂投入が19年1月に分かった経過、搬入路、土砂量と基地内の盛り土位置などが報告され、所沢市基地対策協議会が土砂等搬入の中止要請や議会での動きも話されました。

工期が1年間に渡り、土砂37000立方メートルをダンプカー60台で運び、所沢の中心部を2回往復する大変な状況が続く事が話された。

■ 第6回のテーマの話し

市民が取り組んだ条例づくり～市民と行政との関係は～、所沢市自治基本条例を育てる会 織戸正義さん（産業能率大学総合研究所、地方行政マネジメント研究会 講師）からの話し。

1) 所沢の将来人口は現在をピークに減少傾向に入っていく。老年人口は上昇していくが、年少人口、生産年齢人口は下降していく。

2) 市税の推移は、H19年度550億円を頂点にリーマンショックなどがあり減少していき、H24年度505億円を底に上昇して、H29年度は531億円と増加している。

3) 税収構造や個人市民税の課税標準額段階別義務者数の状況も話された。

4) 自治基本条例とは、憲法（8章地方自治）・地方自治法もとに、市民と市（議会・行政）との関係、仕組みなど自治体運営の基本原則を規定する。この条例は、条例の中の最上位に位置づけられる。2000年二セコ町が最初で、現在374自治体が策定され、所沢市は32番目。

5) 条例の内容は市民が主役（住民自治）であり、市民、議会、市長及び職員の役割分担を入れ、市政運営の体系をはっきりさせ、この条例を推進する委員会を設置した。

6) 今後の課題は、条例で何が変わったのか、具体的なイメージがわからない。財政報告会、総合計画報告会、推進委員会等を実行性あるものにしていく。残された項目（参加条例、住民投票制度、推進委員会）の実現や職員、市民の意識改革が考えられる。

■ 今までの例会のまとめ冊子について、事務局から議会10周年記念シンポジウムの内容の報告を交えながら報告がありました。

■ その後、参加者21人から今日の会への参加の思いや今抱えている課題などを出し合い、次の運営の示唆を幾つか受けることができました。

フォーラムで課題とする「あすのための」主な政策

★子ども・教育環境と市政を考える～エアコン、保育園、学童 ★介護・福祉と市政を考える★エネルギーの地産地消と市政を考える～市の産業育成 ★市の人口問題と将来について考える～少子・高齢化・生産人口の減少 ★街づくりと地域コミュニティーの在り方について考える～公共施設の再編とコミュニティー ★住民自治と市政のガバナンスについて（市民参加と行政・議会の関係）★市の財政からみた所沢市 ★市の民主主義や平和と安全に対する在り方 ★男女共同参画、マイノリティーについて市政の在り方